



● 草の根パートナー型

2016年度第1回 採択内定案件

| <b>I. 提案事業の概要</b>   |  |
|---------------------|--|
| 1. 対象国名             | エルサルバドル  |
| 2. 事業名              | エルサルバドル国立女性病院における科学的根拠に基づいた人間的出産プロジェクト   |
| 3. 事業の背景と必要性        | 東京大学が実施した調査結果より、国立女性病院で出産する女性の3割以上が多量出血しており、他国の平均6%と比較し非常に高い割合だった。また出血の原因は、分娩時のケアの質の向上で予防できるものが8割を占めていた。また、必要以上の医療介入も見られたため、産科医療・ケアの見直しと向上が必須であった。   |
| 4. プロジェクト目標         | エルサルバドル国立女性病院における妊産褥婦・新生児医療サービスが向上する。  |
| 5. 対象地域             | サンサルバドル県   |
| 6. 受益者層（ターゲットグループ）  | 直接的受益者：エルサルバドル国立女性病院の医療従事者<br>間接的受益者：国立女性病院で出産する女性   |
| 7. 生み出すべきアウトプット及び活動 | <p>&lt;アウトプット&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>国立女性病院の医療従事者の科学的根拠に基づいた出産の生理学的プロセスに関する知識が強化される。</li> <li>国立女性病院において、妊産褥婦・新生児への人間的なケアが、標準的ケアとして提供される。</li> <li>妊産婦の出産満足度と幸福感の向上のために必要なプロセスや技術が、標準的な人間的出産のケア・モデルとして、エルサルバドル国内の他施設へ波及する。</li> </ol> <p>&lt;活動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>日本人専門家による科学的根拠に基づいた人間的出産に関する教材の開発</li> <li>人間的出産を実践するブラジルの病院における研修</li> <li>保健省との連携による、国立女性病院とその他の国立病院で分娩を取り扱う医療従事者の人材育成</li> </ol> |
| 8. 実施期間             | 2017年12月～2022年12月（5年0ヵ月）   |
| 9. 事業費概算額           | 99,650千円   |
| 10. 事業の実施体制         | <ul style="list-style-type: none"> <li>東京大学大学院 医学系研究科</li> <li>国立女性病院 “Dr. マリア・イザベル・ロドリゲス”</li> <li>エルサルバドル保健省</li> </ul>  |
| <b>II. 応募団体の概要</b>  |  |
| 1. 団体名              | 東京大学大学院 医学系研究科   |
| 2. 活動内容             | <ul style="list-style-type: none"> <li>医学・生命科学の発展に貢献しうる、医師、看護師等の医学系人材の育成</li> <li>国際保健分野でグローバルなキャリアを構築できる人材の育成</li> <li>世界各国の大学と国際学術交流協定を結びながらの知の蓄積</li> </ul>   |